

ハーバーサーキット イベントレース共通注意事項

(本規則は各イベントの規則書をご覧ください)

【1】マシントラブルについて

オレンジボール旗を提示します。ピットに戻りオフィシャルの指示に従いスペアカーに乗り換えて下さい。すでにスペアカーが出ている場合は、修理可能な場合を除いてリタイヤとなります。クラッシュによりマシンが壊れた場合はスペアカーは使用できませんが、修理可能な場合は修理終了までお待ちください。

【2】イエローコーションについて

イエローコーション中(コースのイエローランプ点灯中)はフルコース追い越し禁止となります。コース上で止まっているマシンがありますので注意して走行して下さい。
※レース開催時にはリモートコントロールによるスピードコントロールは使用しませんが十分に注意して走行して下さい。
タイムアタック開催時にはスピードコントロールを使用します。

【3】レースの中断について

コースの破損・計測器のトラブル・多重クラッシュなどの理由でレースを中断する必要があるとオフィシャルが判断した場合はレッドフラッグ(レッドライト)により走行を中断します。この場合走行中のドライバーは予選はピットに、決勝は最終コーナー手前に停止して下さい。中止や短縮となる場合はレッドフラッグの原因の出た回の1周前の順位を公式結果とします。レース成立の条件はレース時間の80%とします。80%を満たしていた場合でピットインの義務回数を行っていない車両は、結果から2周引いた周回数で公式結果となります。各決勝でレース時間の80%を満たさない場合は、レッドフラッグの原因の出た1周前の順位から残り時間分の第2レースを行い、2ヒートの合算で公式結果とします。

【4】ペナルティについて

ルールに違反した場合はブラックフラッグを提示後、下記のペナルティが科せられます。

- ペナルティは、レース終了後に審議の結果で科される場合があります。
- ペナルティにならない程度の違反に関しては白黒の警告旗を提示しますが、同じ行為が繰り返された場合はブラックフラッグを提示します。
- ペナルティによるピットインは義務ピットストップの回数には含まれません。

【タイムアタック】		【決勝レース】		
違反	ペナルティ	違反	ペナルティ(どちらか)	
一時停止無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット	ベストラップ削除	一時停止無視・パイロンタッチ・ホワイトラインカット・	ブラックフラッグ提示後 ペナルティピットイン ドライブスルー	レース後15秒加算
イエローコーション無視	ベストラップ削除	イエローコーション無視		レース後5~30秒加算
チェッカー無視	ベストラップ削除	プッシング・プロッキング		レース後5~30秒加算
その他プッシング等	注意/ベストラップ削除	ピットイン回数違反		レース後50秒加算
		ピットインタイミング違反		レース後20秒加算
		その他、上記以外の違反・危険行為・マナー違反	程度によりレース後秒数加算	

【5】失格について

失格は下記の反則行為に科せられます

- 主催者・オフィシャル・他のドライバーの名誉を傷つける様な言動をした場合
- オフィシャルの指示やレギュレーションに従わない場合



【6】装備品について

不備があった場合はオレンジボール旗を提示後ピットイン、装備を整えてから再スタートとなります。

装備はスポーツ走行のルールに準ずる(ヘルメットの顎紐、パイザー、シートベルト等)

※レースイベントではグローブの装着が必要です。お持ちでない方はレンタルグローブをご利用ください。

【7】フラッグについて

				
【ブラックフラッグ】 ペナルティ時に提示 ピットイン→ペナルティストップ	【ブルーフラッグ】 後ろから先頭集団が接近 静止：進路を譲る準備 振動：進路をすぐに譲れ	【オレンジボール】 装備品の不備、マシントラブル時に提示 ピットイン→オフィシャルの指示に従ってください。	【白黒旗】 警告旗です。軽度のペナルティ時に提示。 同じ行為を繰り返すとブラックフラッグが提示されます。ピットインはしなくてOK	【チェッカーフラッグ】 走行終了の合図です。ピットに戻ってください。

【8】ピットロード安全義務

